

9月29日 10月6日

「人権の花」運動 風船飛ばしイベント

熊毛小学校と武蔵東小学校が取り組んでいる「人権の花」運動の一環として、児童が育てた花の種を風船に付けて飛ばすイベントを、秋の運動会で地域の方々と一緒に行いました。特別ゲストの人権啓発イメージキャラクター「人KENまもる君」「人KENあゆみちゃん」も参加。児童会長の合図とともに一斉に飛ばした風船は、北九州市や山口県まで飛んでいき、拾った方々からお手紙や電話がありました。子どもたちのやさしい心が届いた素晴らしい一日となりました。



▲熊毛小学校 (9月29日)



▲武蔵東小学校 (10月6日)



10月7日

しめやかに献穀斎田拔穂式

御田植祭で有名な安岐町諸田区の江口重利さんの田んぼで、宮中の新嘗祭に献上する米を刈り取る「拔穂式」が行われました。三河市長や関係者、刈りめ女子役の子どもたちが鎌を使って刈り取った稲を、献穀主の江口さんがひもで束ね、村田友教区長が神前に供えました。

10月下旬、皇居で奉納した江口さんは、「農業一筋でやってきたことが認められた。大変光栄で嬉しい」と喜びを語りました。



話題

10月10日

日本風景街道を歌に込め 松原のぶえさん熱唱



日本風景街道に登録されたことを広くアピールするため、大分県出身の歌手、松原のぶえさん・花岡優平さんの2人が市役所を訪れました。松原さんは、川野幸男副市長に新曲『しあわせの旅路～別府湾岸・国東半島海への道編～』の完成を報告。「風景の美しさや地域の良さを応援できるように歌いたい」と意気込みを語りました。

その後、アストホールに集まった約100人の市民に、特別に歌を披露してくれました。

10月13日

力作揃い「川舟祭」写真・絵画展表彰



安岐町川舟祭を題材にしたフォト・絵画コンテストの表彰式が安岐地区公民館で開催されました。川舟祭保存会(木村親次会長)の主催。写真の部は、締め込み姿の男たちが海に飛び込む姿を写した野上昭一さん(国東町)の「熱っち!!」が、絵画の部では、「川舟神幸」を題材に描いた愛宕稜介君(安岐小2年)の作品が最優秀賞に選ばれました。

なお、応募作品は、11月10日～24日、大分空港出発ロビーで展示されます。